重要事項説明書

記入年月日	令和7年7月1日	
記入者名	富澤 俊弘	
所属・職名	施設長	

1 事業主体概要

于木工作机女					
la fhr	(ふりがな)かぶしきがいしゃはーとふるせぞん				
名称	株式会社は一とふるセゾン				
法人番号					
土たる車数正の正左地	〒 602−0842				
主たる事務所の所在地	京都府京都市上京区河原町通り今出川下る2丁目栄町364番地				
	電話番号/FAX番号	075-254-6112/075-741-7332			
連絡先	メールアドレス				
	ホームページアドレス	http://heartfulsaison.co.jp			
代表者(職名/氏名)	代表取締役	/ 井元 義昭			
設立年月日	平成 14年3月12日				
主な実施事業	※別添1(別に実施する介護サービス-	一覧表)			

2 有料老人ホーム事業の概要

(住まいの概要)

名称	(ふりがな)かるであのいえ ねやがわ					
石 你	カルデアの家 寝屋川					
届出・登録の区分	有料老人ホ	可料老人ホーム設置時の老人福祉法第29条第1項に規定する届出			る届出	
有料老人ホームの類型	介護付(一	般型特定施設入居者生活介記	護を提供	する場合)		
所在地	〒 572−	0857				
別在地	大阪府寝屋川市打上中町7番21号					
主な利用交通手段	JR学研都	JR学研都市線(東西線)「寝屋川公園		園」駅より徒歩7分(ホームまでの距離500m)		
	電話番号		072-821-6111			
連絡先	FAX番号		072-821-6122			
坐 附九	メールアドレス					
	ホームページアドレス		http://chaldea-home.com/neyagawa/			
管理者(職名/氏名)	施設長	施設長		冨澤 俊弘		
有料老人ホーム事業開始 日/届出受理日・登録日 (登録番号)		23年4月1日	/	平成	23年2月23日	

(特定施設入居者生活介護の指定)

特定施設入居者生活介護 介護保険事業者番号		所管している自治体名	寝屋川市
特定施設入居者生活介護	指定日	指定の更新日 (直近)	
指定日・指定の更新日 (直近)	平成 23年4月1日	令和	5年4月1日
介護予防 特定施設入居者生活介護 介護保険事業者番号		所管している自治体名	
介護予防	指定日	指定の更新日 (直近)	
特定施設入居者生活介護 指定日・指定の更新日(直近)			

3 建物概要

	権利形態	賃借権	抵当権	なし	契約の自	動更新	あり		
土地	賃貸借契約の期間	平成	17年6月			\sim	令和	36年5月	
	面積	1	, 980. 0	m^2					
	権利形態	所有権	抵当権	あり	契約の自	動更新	なし		
	賃貸借契約の期間					~			
	延床面積	3	, 512. 9	m³(うち有	7料老人ホー	ーム部分	3	, 435. 6	m²)
建物	竣工日	平成	16年5月			用途区分	分	有料老。	人ホーム
建物	耐火構造	耐火建築	物	その他の	の場合:				
	構造	鉄筋コンク	リート造	その他の	の場合:				
	階数	5	階	(地上	4	階、地階	1	階)	
	サ高住に登録し	ている場	場合、登	録基準~	への適合	生			
	総戸数	71	戸	届出又は	登録 (指	6定)をし	た室数	71室	(71室)
	部屋タイプ	トイレ	洗面	浴室	台所	収納	面積	室数	備考(部屋タイプ、 相部屋の定員数等)
	介護居室個室	0	0	×	×	×	15 m²	66	Aタイプ (1人部屋)
	介護居室個室	0	0	×	×	×	17.8 m²	5	Bタイプ (1人部屋)
居室の 状況									
1/\{\frac{1}{1}\}									
	共用トイレ	Q	ケ所	うち男女	対の対応	が可能な	ドイレ	1	ヶ所
	州 川 「	0	7 171	うち車橋	子等の対	か可能	はなトイレ	7	ヶ所
	共用浴室	個室	5	ヶ所	大浴場	1	ケ所		
	共用浴室における 介護浴槽	機械浴	2	ヶ所	チェアー浴	1	ケ所	その他:	リフト浴 1ヶ所
	食堂	5	ケ所	面積	210. 4	m²	入居者や家		あり
共用施設	機能訓練室	1	ケ所	面積	37. 1	m²	用できる調	理設備	<i>&</i>) ')
	エレベーター	あり(ス	トレッチ	ニャー対応	<u>v</u>)	1	ケ所		
	廊下	中廊下	3	m	片廊下	1.8	m		
	汚物処理室		4	ケ所					
	緊急通報装置	居室	あり	トイレ	あり	浴室	あり	脱衣室	あり
	杀心 世	通報先	スタッフ	ノルーム	通報先か	ら居室まで	での到着予定	時間	1~3分
	その他	PHS							
	消火器	あり	自動火災	報知設備	あり	火災通報	報設備	あり	
消防用 設備等	スプリンクラー	あり	なしの場 (改善予						
	防火管理者	あり	消防計画	Ĭ	あり	避難訓練	東の年間回数	2	回

4 サービスの内容

(全体の方針)

運営に関する方針			指定特定施設入居者生活介護の提供にあたって、要介護状態の利用者に対し、入浴、排せつ、食事等の介護その他のより、要介護状態に対療養上の世話を行うことに応じり、要介護状態になった場合でもるよう必要な援助を行う。2 介護は、利用者の心身の状況に応じ、利用者の心身の大況に応じ、利用者のできるよう必要な援助をもうらを日常生活の充実に資するよのとならないよう配慮して行う。3 事業は、利用者の意志及び人格を尊重し、常に利用者の立場に対して、常に利用者の立場に対して、常に利用者の立場に対して、常に利用者の立場に対して、常に利用者の立場に対して、特別では他の利用者をいるとし、やの際急やむを得ない場合を除り、といるというの状況、緊急やむを得ないよりに対して、「寝屋川市指定居宅サービス事業者等の指定がに指定居宅である条例」(寝屋川市名の第55号)に定める内容を遵守し、事業を実施するものとする。
		I I III - A Die	充実を図り、自立支援のサポートを行う。
	ービスの種類	提供形態	委託業者名等
入浴、排せつ又は食事の介護自ら実施			
	食事の提供委託		淀川食品株式会社
調理	里、洗濯、掃除等の家事の供与	自ら実施	
健原	兼管理の支援(供与)	自ら実施	
安	雪確認及び状況把握サービス	自ら実施	
	提供内容		・状況把握サービスの内容:3時間毎に巡回を実施。安否確認、状況把握(声かけ)を行う。
	サ高住の場合、常駐する者		
生剂	舌相談サービス	自ら実施	
	提供内容		生活相談サービスの内容:日中、随時受け付けており、相談 内容が専門的な場合、専門機関等を紹介する。
	サ高住の場合、常駐する者		
<i>[-</i> ,- -,	+=\lambda \ \tau - \lambda + \tau \ \lambda = \lambda \	なし	
健原	表診断の定期検診 ロールー	提供方法	
利力	用者の個別的な選択によるサー	ビス	※別添2(有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅が 提供するサービスの一覧表)

(介護サービスの内容)

	を設サービス計画及び介護 寺定施設サービス計画等の	事業者は、介護保険法令等に基づき、利用者毎に特定施設サービス計画を作成します。(少なくとも6ヶ月に1度見直しを行います。) 2 前項の計画は、利用者またはその家族と協議を行い、その同意を得た上で書面にて交付します。
	食事の提供及び介助	介助が必要な方について、一部または全介助。 諸機能の低下から、ご自身で食事が摂りにくい入居者に対して、食事の介助 を行います。
日常	入浴の提供及び介助	週2回の入浴時の一部または全介助。 自ら入浴が困難な入居者及びそれ以外の入居者に対して、その心身の状況を 踏まえ特殊浴槽を用いた入浴または個別浴室において必要な介助を週2回の 入浴時に行います。 また健康上の理由で入浴が困難な入居者に対して、清拭を行う等入居者の清 潔保持を行います。
生活上の世話	排泄介助	介助が必要な方について、排泄時の一部または全介助及び必要な方のオムツの交換。 入居者の心身状況や排泄状況に応じて、トイレ誘導や排泄介助について、適切な方法で、排泄の自立に向けた必要な援助を行います。 オムツ対応が必要な入居者に対して、入居者の排泄状況を確認し、適切な回数の交換を行います。
	更衣介助	衣類の着脱の一部または全介助。 入居者の心身の状況に応じて、体位の交換、移動、移乗、衣類の着脱の介助 を行います。
	移動・移乗介助	あり
	服薬介助	あり
機	日常生活動作を通じた訓練	日常生活を営むために必要な機能を回復し、その減退を防止するために入居者個別の訓練を行います。
能訓練	レクリエーションを通じた 訓練	入居者の能力に応じて、集団的に行うレクリエーションや歌唱、体操等を通 じた訓練を行います。
	器具等を使用した訓練	あり
そ	創作活動など	入居者の選択に基づき、趣味・趣向に応じた創作活動等の場 を提供します。
(J)	健康管理	入居者個別の健康管理。 協力医療機関の医師及びホーム看護職員による入居者の健康状態の継続的管理を行います。 入居者の慢性疾患については、その状況に応じて個別に対応します。
施設の項	の利用に当たっての留意事	居室、共用施設、敷地その他の利用に当たっては、本来の用途に従って、妥 当かつ適切に利用するものとする。
その他運営に関する重要事項		事業所は、従業者の資質向上のためにも研修の機会を次のとおり設けるものとし、また業務の執行体制についても検証、整備する。 (1)採用時研修 採用後1ヶ月以内 (2)継続研修 年3回 2 従業者は、業務上知り得た入居者またはその家族の秘密を保持する。 3 従業者であった者に、業務上知り得た入居者またはその家族の秘密を保持さるできせるため、従業者で無くなった後においてもこれらの秘密を保持するべき旨を、従業者との雇用契約の内容とする。 4 事業者は、特定施設入居者生活介護に関する記録を整備し、5年間保存するものとする。 5 この規定に定める事項のほか、運営に関する重要事項は「株式会社はしとふるセゾン」法人と事業所の管理者との協議に基づいて定めるものとする。
短期和護の抗	刊用特定施設入居者生活介 是供	利用者に係る居宅介護支援事業者が作成した居宅サービス計 あり 画書に基づき、短期利用特定施設入居者生活介護計画を作成 します。

	個別機能訓練加 算		なし
	夜間看護体制加 算	(Π)	あり
	協力医療機関連 携加算	(I)	あり
	看取り介護加算	(I)	あり
	認知症専門ケア 加算		なし
	サービス提供体 制強化加算	(I)	あり
	制強化加算 介護職員等処遇 改善加算	(I)	あり
	入居継続支援加 算		なし
特定施設入居者生活介護の加算 の対象となるサービスの体制の	生活機能向上連 携加算		なし
有無	若年性認知症入居	居者受入加算	なし
	口腔・栄養スク リーニング加算		なし
	退院・退所時連携	 携加算	あり
			あり
	高齢者施設等感 染対策向上加算		なし
	新興感染症等施設療養費		なし
	生産性向上推進 体制加算		なし
	ADL維持等加算		なし
	科学的介護推進体	本制加算	なし
人員配置が手厚い介護サービス	なし	(介護・看護	職員の配置率)
の実施	/s U	3	: 1 以上

(併設している高齢者居宅生活支援事業者)

【併設している高齢者居宅生活支援事業者がない場合は省略】

事業所名称	(ふりがな)
主たる事務所の所在地	
事務者名	(ふりがな)
併設内容	

(連携及び協力している高齢者居宅生活支援事業者)

【連携及び協力している高齢者居宅生活支援事業者の提供を行っていない場合は省略】

事業所名称	(ふりがな)
主たる事務所の所在地	
事務者名	(ふりがな)
連携内容	

(医療連携の内容)※治療費は自己負担

医 格	救急車の手配、	救急車の手配、入退院の付き添い、通院介財					
医療支援	その他の場合:	その他の場合:					
	名称	医療法人協仁会 クリニックこまつ 在宅間	医療室				
	住所	大阪府寝屋川市川勝町11-6					
	診療科目	内科					
	協力科目	糖尿病・緩和ケア					
		入所者の病状の急変等において相談対応を 行う体制を常時確保	あり				
	協力内容	診療の求めがあった場合において診療を行 う体制を常時確保	あり				
		その他の場合					
	名称	中村クリニック					
	住所	大阪府交野市私市5-1-5					
	診療科目	内科					
	協力科目	泌尿器科					
		入所者の病状の急変等において相談対応を 行う体制を常時確保	あり				
	協力内容	診療の求めがあった場合において診療を行 う体制を常時確保	あり				
		その他の場合	•				
	名称	前谷クリニック					
	住所	大阪府交野市星田5-23-1	大阪府交野市星田5-23-1				
	診療科目	整形外科					
	協力科目	リウマチ科・リハビリテーション科・外科					
		入所者の病状の急変等において相談対応を 行う体制を常時確保	なし				
	協力内容	診療の求めがあった場合において診療を行 う体制を常時確保	なし				
協力医療機関		その他の場合					
	名称	一般財団法人大阪府結核予防会 大阪複十字	 字病院				
	住所	大阪府寝屋川市打上高塚町3-10					
	診療科目	内科・外科・整形外科・皮膚科・循環器科・呼吸器科・	リハビリテーション和				
	協力科目						
		入所者の病状の急変等において相談対応を 行う体制を常時確保	なし				
	協力内容	診療の求めがあった場合において診療を行 う体制を常時確保	なし				
		その他の場合					
	名称	社会医療法人信愛会 畷生会脳神経外科病隊	式				
		大阪府四條畷市中野本町28-1					
	診療科目	脳神経外科・外科・整形外科・泌尿器科・放射線科・麻酔科・	リハビリテーション科				
	協力科目						
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	入所者の病状の急変等において相談対応を 行う体制を常時確保	なし				
	協力内容	診療の求めがあった場合において診療を行 う体制を常時確保	なし				
		その他の場合					

名称 医療法人協仁会 小松病院 住所 大阪府寝屋川市川勝町11-6 診療科目 ウ料 (簡潔器・消化器)・外科・整形外科・泌尿器科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科センター・乳腺外来・軸毗呼吸器外来・兼億外来・緩和タフ・呼吸器・ペインタリニック 協力科目 入所者の病状の急変等において相談対応を行う体制を常時確保 協力内容 診療の求めがあった場合において診療を行う体制を常時確保 その他の場合 と変し、おいて診療を行う体制を常時確保 大阪府寝屋川市川勝町11-6 と療法人協仁会 クリニックこまつ 在宅医療室を療送人甲聖会 江上歯科性所 佐所 大阪府大阪市北区中津3-6-6 協力歯科医療機関 お問診療			
診療科目			
お力科目			
入所者の病状の急変等において相談対応を 行う体制を常時確保 診療の求めがあった場合において診療を行 なし	糖尿病		
協力内容			
う体制を常時確保 その他の場合 新興感染症発生時に連携する医療機関 名称 医療法人協仁会 クリニックこまつ 在宅医療室 住所 大阪府寝屋川市川勝町11-6 医療法人甲聖会 江上歯科 住所 大阪府大阪市北区中津3-6-6 訪問診療			
新興感染症発生時に連携する医療機関名称医療法人協仁会 クリニックこまつ 在宅医療室 大阪府寝屋川市川勝町11-6名称医療法人甲聖会 江上歯科 住所大阪府大阪市北区中津3-6-6協力歯科医療機関訪問診療			
療機関 住所 大阪府寝屋川市川勝町11-6 名称 医療法人甲聖会 江上歯科 住所 大阪府大阪市北区中津3-6-6 訪問診療			
A称			
協力歯科医療機関			
協力歯科医療機関 訪問診療			
	大阪府大阪市北区中津3-6-6		
協力内容 その他の場合			
名称 医療法人顕樹会 本田歯科枚方クリニック			
住所 大阪府枚方市岡東町14-50-401			
協力歯科医療機関			
協力内容 その他の場合			
名称 きしもと歯科医院			
住所 大阪府高槻市郡家本町12−15			
協力歯科医療機関 おおおります。 おおります。			
協力内容 その他の場合			

(入居後に居室を住み替える場合) 【住み替えを行っていない場合は省略】

1 民然に民党なけれ持みて担合				
入居後に居室を住み替える場合		その他の場合		
判断基準の内容				
手続の内容				
追加的費用の有無			追加費用	
居室利用権の取扱い	居室利用権の取扱い			
前払金償却の調整の有無			調整後の内容	
	面積の増減		変更の内容	
	便所の変更		変更の内容	
従前の居室との仕様の変更	浴室の変更		変更の内容	
促削の店主との仕様の変更	洗面所の変更		変更の内容	
	台所の変更		変更の内容	
	その他の変更		変更の内容	

(入居に関する要件)

入居対象となる者	要介護				
留意事項	要介護1から5の方で、原則65歳以上の方を対象としている。				
契約の解除の内容	(1) 入居者が死亡したとき。 (2) 入居者が要介護認定により自立もしくは要支援と認定を受けたとき。 (3) 入居者からの解約の申し出があり、その予告期間が満了したとき。 (4) 事業者から契約解除の申し出があり、その予告期間が満了したとき。				
事業主体から解約を求める場合	解約条項		1.当ホームは入居契約を与たって維きというの各号にであるというであるというであるというであるとは、からの名のののでは、ないのののでは、ないののでは、ないののでは、ないののでは、ないののでは、ないのではないのではないのではないのではないのではないいのではないいのではないのではな		
			90日		
入居者からの解約予告期間	30日乒	以上			
体験入居	あり	勺容	空室がある場合 1日6,600円(税込)+食事代		
入居定員	71 /	人 ————————————————————————————————————			
その他					

5 職員体制

(職種別の職員数)

	_	職員数	(実人数)			
		合計 (常勤換算人数	兼務している職種名及び人数
			常勤	非常勤		
管理	!者	1	1		1	
生活	相談員	1	1		1	
直接	処遇職員	43	9	34	21.8	
	介護職員	37	7	30	18. 1	事務員1名
	看護職員	6	2	4	3.7	機能訓練指導員1名
機能	訓練指導員	1	1		0.2	看護職員1名
計画	「作成担当者	1	1		1	
事務	員	1	1		0.6	介護職員1名
その	他職員	3		3	0.8	
1 週]間のうち、常	常勤の従	業者が勤	務すべき	時間数	40 時間

(資格を有している介護職員の人数)

	合計			備考
		常勤	非常勤	佣与
介護福祉士	17	6	11	
介護福祉士実務者研修修了 者	4	0	4	うちヘルパー1級過程修了者2名
介護職員初任者研修修了者	8	1	7	うちヘルパー2級過程修了者3名
介護支援専門員	2	0	2	

(資格を有している機能訓練指導員の人数)

	合計			
		常勤	非常勤	
看護師又は准看護師	1	1		
理学療法士				
作業療法士				
言語聴覚士				
柔道整復師				
あん摩マッサージ指圧師				
はり師				
きゅう師				

(夜勤を行う看護・介護職員等の人数)

夜勤帯の設定時間(21時00分~7時00分)							
	平均人数		最少時人数(宿直者・休憩	者等を除く)			
看護職員	0	人	0	人			
介護職員	3	人	2	人			
生活相談員	0	人	0	人			
		人		人			

(特定施設入居者生活介護等の提供体制)

特定施設入居者生活介護の利用者に対する看護・	契約上0)職員配置比率	3:1以上			
の利用者に対する有護・介護職員の割合	実際の酉	2置比率				
(一般型特定施設以外の 場合、本欄は省略)	(記入日	日時点での利用者数:常勤	1.6 : 1			
が かみ、 ドッチ 田利は今日	外部サービス利用型特定施設であ る有料老人ホームの介護サービス			人		
る有料老人ホームの介護・						
提供体制(外部サービス利用型特 定施設以外の場合、本欄は省略)		訪問看護事業所の名称				
		通所介護事業所の名称				

(職員の状況)

(496)	(職員の状況)										
		他の職務	8との兼務	务			なし	なし			
管理	者	業務に係る 資格等		あり	り 資格等の名称		介護支援専門員・介護福祉士 社会福祉主事任用資格				
		看護職員	į	介護職員	1	生活相談員		機能訓練	指導員	計画作成	担当者
		常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
前年度1年間の 採用者数			2	2	18						
退職	度1年間の 者数		1	6	10						
のに	1年未満				3						
人従事し	1年以上 3年未満			1	3	1					
た経験な	3年以上 5年未満				4						
年数に古	5年以上 10年未満			2	7			1		1	
応じた	10年以上	2	4	4	13						
備考											
従業	者の健康診断	所の実施料	犬況	あり							

6 利用料金

(利用料金の支払い方法)

居住の権利形態	居住の権利形態						
利用料金の支払い方式	選択方式の※該当するだて選択						
年齢に応じた金額設定		なし					
要介護状態に応じた金額	要介護状態に応じた金額設定						
入院等による不在時にお	おける利用料	あり					
金(月払い)の取扱い		内容:	食費のみ日割り計算で減額				
利用料金の改定		消費者物価指数の動向及び人件費、提供するサービス形態の変更 等、その他経済情勢の変動等を勘案し、根拠を明確にするものとし ます。					
	手続き	入居者なら					

(代表的な利用料金のプラン)

					プラン1	プラン2	
1 🖂	入居者の状況			要介護度	要介護3	要介護3	
八店				年齢	原則65歳以上	原則65歳以上	
				部屋タイプ	介護居室個室	介護居室個室	
				床面積	15 m²	17.8 m²	
				トイレ	あり	あり	
居室	の状況	1		洗面	あり	あり	
				浴室	なし	なし	
				台所	なし	なし	
				収納	なし	なし	
7 E	入居時点で必要な費用		か典田	その他			
八店	·時.尺 ("业安	は貧用	保証金	420,000円	492,000円	
月額	費用の	合計			206, 445円	218, 445円	
	家賃				70,000円	82,000円	
		特定	施設入居	者生活介護※の費用	25, 445円	25, 445円	
	サ		食費		66,000円	66,000円	
]	介管理費			45,000円	45,000円	
	ビス	護	状況把握	屋及び生活相談サービス費			
	ス 費	保険					
	用	外					
備考		(亿)除	費用1隻	1 9割サけ3割の利用	者負担(利用者の所得等は	アウドア角田割合が亦わ	

備考 介護保険費用1割、2割又は3割の利用者負担(利用者の所得等に応じて負担割合が変わる。)※介護予防・地域密着型の場合を含む。詳細は別添3及び4のとおりです。

(利用料金の算定根拠等)

家賃	家賃相当額は、建物取得に要した費用などを入居の戸数で分した費用の額。また家賃相当額は、入居期間中、入居者 入居しているか否かに関らず月額の利用料を支払うものと ます。			
敷金	家賃のケ月分			
7X 1L	解約時の対応			
前払金				
食費	1日あたり2,200円(税込)朝・昼・夕の食事及びおやつ代。			
管理費	共用設備の維持管理費、事務管理部門の人件費及び事務費 等、居室・共用設備の水道光熱費等。			
状況把握及び生活相談サービス費				
介護保険外費用				
利用者の個別的な選択によるサービ ス利用料	別添 2			
その他のサービス利用料	入居者の個別選択により生ずる介護用品等に要する費用につ き、別途実費負担。			

(特定施設入居者生活介護に関する利用料金の算定根拠)

特定施設入居者生活介護※に対する自己負担	基本報酬、加算の入居者負担分。
特定施設入居者生活介護※における人員配置が手厚い 場合の介護サービス (上乗せサービス)	
※ 介護予防・地域密着型の場合を含む。	

(前払金の受領) ※前払金を受領していない場合は省略

想定居住期間(償却年月		
償却の開始日		
想定居住期間を超えて勢 (初期償却額)	契約が継続する場合に備えて受領する額	
初期償却額		
返還金の算定方法	入居後3月以内の契約終了	
	入居後3月を超えた契約終了	
前払金の保全先		
別が並り床土兀		

7 入居者の状況

(入居者の人数)

	6 5 歳未満	0 人
在验则	65歳以上75歳未満	0 人
年齢別	75歳以上85歳未満	10 人
	85歳以上	26 人
	自立	0 人
	要支援1	0 人
	要支援2	0 人
要介護度別	要介護 1	3 人
安月受及四	要介護 2	13 人
	要介護3	9 人
	要介護 4	8 人
	要介護 5	3 人
	6か月未満	10 人
	6か月以上1年未満	6 人
入居期間別	1年以上5年未満	11 人
八百朔间加	5年以上10年未満	7 人
	10年以上15年未満	1 人
	15年以上	1 人
喀痰吸引の必	要な人/経管栄養の必要な人	0 人 / 0 人
入居者数		36 人

(入居者の属性)

性別	男性		9	人	女性		27 人
男女比率	男性		25	%	女性		75 %
入居率	50.7	%	平均年齢	88.4	歳	平均介護度	2. 9

(前年度における退去者の状況)

	自宅等	0 人
	社会福祉施設	0 人
退去先別の人数	医療機関	3 人
	死亡者	10 人
	その他	3 人
		0 人
	施設側の申し出	(解約事由の例)
生前解約の状況		6 人
	入居者側の申し出	(解約事由の例)
		・長期入院療養(3名) ・他施設(ナーシングホーム、住宅型有料老人 ホーム)へ転居(3名)

8 苦情・事故等に関する体制

(利用者からの苦情・虐待に対する窓口等の状況)

窓口の名称(設置者)		カルデアの家 寝屋川 ((事務所)	
電話番号 / FAX		072-821-6111	/	072-821-6122
	平日	9:45~18:00		
対応している時間	土曜	9:45~18:00		
	日曜・祝日	9:45~18:00		
定休日		年中無休		
窓口の名称(介護サービス・事故・	虐待の場合)	寝屋川市高齢介護室		
電話番号 / FAX		072-838-0518	/	072-838-0102
対応している時間	平日	9:00~17:30		
定休日		土日祝		
窓口の名称(有料老人ホー	ム所管庁)	寝屋川市指導監査課		
電話番号 / FAX		072-812-2027	/	072-838-9800
対応している時間	平日	9:00~17:30		
定休日		土日祝		
窓口の名称(サービス付き高齢者向け住宅所管庁)				
電話番号 / FAX				
対応している時間	平日			
定休日				

(サービスの提供により賠償すべき事故が発生したときの対応)

	加入先	損害保険ジャパン株式会社
損害賠償責任保険の加入状況	加入内容	包括職業賠償責任保険に加入しています。サービス提供上の事故により入居者の生命・身体・財産に障害が発生した場合に賠償される。
	その他	
賠償すべき事故が発生したときの対応		屋し、主治医及び協力医療機関と連携をと 芯と損害賠償責任会社と連絡を取り、今後 家族に連絡する。
事故対応及びその予防のための指針	あり	

(利用者等の意見を把握する体制、第三者による評価の実施状況等)

利用者アンケート調査、 意見箱等利用者の意見等 を把握する取組の状況	あり	あり)の場合	意見箱の設置	
		10	実施日	随時	
			結果の開示	あり	
				開示の方法	運営懇談会 議事録配布
	なし	あり	りの場合		
			実施日		
第三者による評価の実施 状況			評価機関名称		
			結果の開示		
			が日本マノ州クト	開示の方法	

9 入居希望者への事前の情報開示

入居契約書の雛形	入居希望者に交付
管理規程	入居希望者に交付
事業収支計画書	公開していない
財務諸表の要旨	公開していない
財務諸表の原本	公開していない

その他						
		ありの場合				
		開催頻度	年 2回			
運営懇談会	あり	構成員	入居者、家族、施設長、職員			
		なしの場合の代				
	List I	替措置の内容				
	高齢者が		委員会の定期的な開催			
	E Aligh.	開催頻度年4回虐待防止に関する担当者施設長				
高齢者虐待防止のための取組状 況		あり				
₹/L		指針の整備				
		定期的な実施		あり		
		央体制の整備 ************************************	HH /LLI	あり		
	身体拘り	東適正化委員会の				
		開催頻度	年 4回			
	1KVI 0.3	責任者	施設長	J. to		
b. H-44-4-4-4-4-1	指針の			あり		
身体的拘束等廃止のための取組 状況				あり		
		むを得ない場合に征 限する行為 (身体的 	行う身体的拘束その他の入居者の行 的拘束等)	あり		
		(上記ありの場合) 身体的拘束等を行う場合の態様及び時間、入居者の 状況並びに緊急やむを得ない場合の理由の記録				
	感染症は	こ関する業務継続	計画 (BCP)	あり		
	災害に関する業務継続計画 (BCP)			あり		
米な物体計画の第中心に依	従事者に対する周知の実施			あり		
業務継続計画の策定状況等	定期的な研修の実施			あり		
	定期的な訓練の実施			あり		
	定期的	な見直し		あり		
提携ホームへの移行	なし	ありの場合の提 携ホーム名				
個人情報の保護	厚生労作 取りる。 2 事 の提供リ	動省が策定した「[ハの為のガイダン 業者が得た入居者の 以外の目的では原[報について「個人情報の保護に関する 医療・介護関係事業者における個人で ス」を順守し適切な取り扱いに努める の個人情報については、事業者での別 別的に利用しないものとし、外部への 入居者またはその代理人の了解を得	情報の適切なるものとす 介護サービスの情報提供に		
緊急時等における対応方法	供主な2 も 治 間 う た と う し と ろ り る り る し と ろ り る り る り る り る り る り る り る り る り る り	っているときに入り 医師じるとともらか を講じるととももにな 居者に対す町村に 会は、必要な措置を に、必要する指置を でである。	介護事業者は、指定特定施設入居者会 民者の病状の急変その他必要な場合に め定めた協力医療機関への連絡を管理者に報告する。 等定施設入居者生活介護の提供によ 该利用者に係る居宅介護支援事業者で 構じるものとする。 等定施設入居者生活介護の提供によ 損害賠償を速やかに行うものとす。	は、速やかに 行う等の必要 り事故が発生 等に連絡する り賠償すべき		
大阪府福祉のまちづくり条例に 定める基準の適合性	適合	不適合の場合 の内容				
大阪府有料老人ホーム設置運営 指導指針「規模及び構造設備」 に合致しない事項	なし					
合致しない事項がある場合 の内容						
合致しない事項がある場合 の入居者への説明						

	「8. 既存建築物等の活用		適合している
	の場合等の特例」への適合	代替措置及び将来の改善 計画の内容	
指	:阪府有料老人ホーム設置運営 :導指針に基づく指導事項又は :適合事項	なし	
	指導事項又は不適合事項の 内容		
	入居者への説明		

添付書類:別添1 (事業主体が大阪府で実施する他の介護サービス)

別添2 (有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅が提供するサービスの一覧表)

別添3(介護保険自己負担額(自動計算))

別添4(介護保険自己負担額)

上記の重要事項の内容、並びに医療サービス等、その他のサービス及びその提供事業者を自由に選択できることについて、事業者より説明を受けました。

(入居者)	
住 所	_
氏 名	· 様
	•
(入居者代理人)	
住 所	
 氏 名	

上記の重要事項の内容について、入居者、入居者代理人に説明しました。

説明年月日	年	月	日
説明者署名			

(別添1)事業主体が寝屋川市で実施する他の介護サービス

介護保険サービスの種類	事業所の名称	所在地
<居宅サービス>		
訪問介護		
訪問入浴介護		
訪問看護		
訪問リハビリテーション		
居宅療養管理指導		
通所介護		
通所リハビリテーション		
短期入所生活介護		
短期入所療養介護		
特定施設入居者生活介護		
福祉用具貸与		
特定福祉用具販売		
<地域密着型サービス>		
定期巡回・随時対応型訪問介護看護		
夜間対応型訪問介護		
地域密着型通所介護		
認知症対応型通所介護		
小規模多機能型居宅介護		
認知症対応型共同生活介護		
地域密着型特定施設入居者生活介護		
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護		
看護小規模多機能型居宅介護		
居宅介護支援		
<居宅介護予防サービス>		
介護予防訪問入浴介護		
介護予防訪問看護		
介護予防訪問リハビリテーション		
介護予防居宅療養管理指導		
介護予防通所リハビリテーション		
介護予防短期入所生活介護		
介護予防短期入所療養介護		
介護予防特定施設入居者生活介護		
介護予防福祉用具貸与		
特定介護予防福祉用具販売		
<地域密着型介護予防サービス>		
介護予防認知症対応型通所介護		
介護予防小規模多機能型居宅介護		
介護予防認知症対応型共同生活介護		
介護予防支援		
<介護保険施設>		
介護老人福祉施設		
介護老人保健施設		
介護療養型医療施設		
介護医療院		

(別添2)

有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅が提供するサービスの一覧表

		個別の利用料で実施するサービス				
			料金※ (税抜)	· / / / / / / / / / / / / / / / / / / /		
	食事介助	あり	月額費に含む			
	排せつ介助・おむつ交換	あり	月額費に含む			
介護	おむつ代	あり		自己負担		
サ	入浴(一般浴) 介助・清拭	あり	週2回までは月額費に含む			
- -	特浴介助	あり	週2回までは月額費に含む			
ス	身辺介助(移動・着替え等)	あり	月額費に含む			
	機能訓練	あり				
	通院介助	あり		協力医療機関以外の場合:60分3,000円		
	居室清掃	あり	週3回までは月額費に含む			
	リネン交換	あり	週1回までは月額費に含む			
	日常の洗濯	あり	週3回までは月額費に含む	クリーニング費は実費		
生活	居室配膳・下膳	あり				
サ	入居者の嗜好に応じた特別な食事	あり				
-\frac{1}{2}	おやつ	あり	月額費に含む			
ス	理美容師による理美容サービス	あり		外部からの訪問理美容		
	買い物代行	あり		月に2~3回		
	役所手続代行 	あり		内容によって週1回指定日またはその都度		
	金銭・貯金管理	なし				
健	定期健康診断	なし				
康管	健康相談	あり		必要に応じ随時		
理サ	生活指導・栄養指導	あり		必要に応じ随時		
 	服薬支援	あり		食事前後及び必要に応じ随時		
ス	生活リズムの記録(排便・睡眠等)	あり		必要に応じ随時		
入退院	移送サービス	あり		協力医療機関以外の場合:60分1,000円		
院の	入退院時の同行	あり		協力医療機関以外の場合:60分3,000円		
サール	入院中の洗濯物交換・買い物	なし				
ビス	入院中の見舞い訪問	あり		必要に応じ随時		

^{※1}利用者の所得等に応じて負担割合が変わる(1割、2割又は3割の利用者負担)。ケアプランに定められた回数を超える分は介護保険外サービス。 ※2「あり」を選択したときは、各種サービスの費用が、月額のサービス費用に含まれる場合と、サービス利用の都度払いによる場合に応じて、1回当たりの金額など単位を明確にして入力する。

(別添3)介護保険自己負担額(自動計算)

当施設の地域区分単価

選択→ 4級地

10.54円

利用者負担額は、1割を表示しています。但し、法令で定める額以上の所得のある方は、2割又は3割負担となります。

			1日あたり (円)		30日あたり (円)		備考
—————————————————————————————————————	単位数	 利用料	利用者負担額	 利用料	利用者負担額		
要支援 1	, ,/,						
要支援 2							
要介護 1		542	5, 712	572	171, 380	17, 138	
要介護 2		609	6, 418	642	192, 565		
		679	7, 156		214, 699	· ·	
		744	7, 841	785	235, 252	· ·	
		813	8, 569		257, 070	· ·	
文/ 成 0		010	1日あた		30日あた	,	
	算定の有無等	単位数	利用料	利用者負担額	利用料	I	算定回数等
個別機能訓練加算	なし	十世級	1.11/11/12	77717日 吳三顷	4.11.114.1	17/17日只写	开心口外寸
夜間看護体制加算	(II)	9	94	10	2, 845	285	
協力医療機関連携加算	(I)	100		-	1, 054		1月につき
加刀区冰极呙座场冲弃	(1)	72	758		-	-	死亡日以前31日以上45
	-	144	1, 517	152	_	_	日以下(最大15日間) 死亡日以前4日以上30日
看取り介護加算	(I)	680	7, 167	717		_	以下(最大27日間) 死亡日以前2日又は3
			<u> </u>				日(最大2日間) 死亡日
初知点専用など加質	<i>4</i> >1	1, 280	13, 491	1, 350	_	_	ØC
認知症専門ケア加算	なし	99	001	0.4	0.050	606	
サービス提供体制強化加算	(I)	22 ((_ = = = = = = = = = = = = = = = = = =	231				
介護職員等処遇改善加算(※)	(I)	して変する	为) 特定施設。	入居者生活介記	護士 川 昇 単位	.致)×12.8%	1月につさ
入居継続支援加算	なし						
身体拘束廃止未実施減算	なし						
高齢者虐待防止措置未実施減算	なし						
業務継続計画未策定減算	なし					Γ	
生活機能向上連携加算	なし						
若年性認知症入居者受入加算	なし						
口腔・栄養スクリーニング加算	なし	0.0	012	0.0	0 403	0.40	
退院・退所時連携加算	あり	30	316		9, 486		
退居時情報提供加算	あり	250	2, 635	264		_	1人につき1回
高齢者施設等感染対策向上加算新聞感染症等振乳療養患	なし						
新興感染症等施設療養費	なし						
生産性向上推進体制加算 A D L 維持等加算	なし						
ADL維持等加算 到学的企業推進体制加算	なし						
科学的介護推進体制加算	なし						

(別添4) 介護保険自己負担額(参考:加算項目別報酬金額:4級地(地域加算10.54%))

① 介護報酬額の自己負担基準表(介護保険報酬額の1割、2割又は3割を負担していただきます。)

	単位	介護報酬額/月	自己負担分/月 (1割負担の場合)	自己負担分/月 (2割負担の場合)	自己負担分/月 (3割負担の場合)
要支援1					
要支援2					
要介護1	542単位/日	171,380円	17, 138円	34, 276円	51,414円
要介護2	609単位/日	192, 565円	19, 257円	38, 513円	57,770円
要介護3	679単位/日	214,699円	21,470円	42, 940円	64, 410円
要介護4	744単位/日	235, 252円	23, 526円	47, 051円	70, 576円
要介護5	813単位/日	257, 070円	25,707円	51,414円	77, 121円
個別機能訓練加算 (I) ~ (II)					
夜間看護体制加算(Ⅱ)	9単位/日	2,845円	285円	569円	854円
協力医療機関連携加算(I)	100単位/月	1,054円	106円	211円	317円
看取り介護加算(I) (死亡日以前31日以上45日以下)	72単位/日	11, 383円	1,139円	2, 277円	3,415円
看取り介護加算(I) (死亡日以前4日以上30日以下)	144単位/日	40, 979円	4,098円	8, 196円	12, 294円
看取り介護加算 (I) (死亡日前日及び前々日)	680単位/日	14, 334円	1,434円	2,867円	4, 301円
看取り介護加算(I) (死亡日)	1,280単位/日	13, 491円	1,350円	2, 699円	4, 048円
認知症専門ケア加算 (Ⅰ)~(Ⅱ)					
サービス提供体制強化加算 (I)	22単位/日	6, 956円	696円	1,392円	2, 087円
介護職員等処遇改善加算(I)	2,214~3,254単位/月	23, 335~34, 297円	2,334~3,430円	4,667~6,860円	7,001~10,290円
入居継続支援加算 (I) ~ (II)					
身体拘束廃止未実施減算					
高齢者虐待防止措置未実施減算					
業務継続計画未策定減算					
生活機能向上連携加算 (Ⅰ)~(Ⅱ)					
若年性認知症入居者受入加算					
口腔・栄養スクリーニング加算					
退院・退所時連携加算	30単位/日	9, 486円	949円	1,898円	2,846円
退居時情報提供加算	250単位/回	2, 635円	264円	527円	791円
高齢者施設等感染対策向上加算 (I)~(Ⅱ)					
新興感染症等施設療養費					
生産性向上推進体制加算 (I)~(II)					
A D L 維持等加算 (I) ~ (II)					
科学的介護推進体制加算					

^{・1}ヶ月は30日で計算しています。

②要支援・要介護別介護報酬と自己負担

介護報酬		要支援1	要支援2	要介護 1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護 5
月 晚	分 15 要软的			205, 570円	229, 464円	254, 433円	277, 611円	302, 222円
自己負担	(1割の場合)			20, 559円	22, 949円	25, 445円	27, 764円	30, 224円
	(2割の場合)			41,115円	45, 894円	50,888円	55, 524円	60, 446円
	(3割の場合)			61,673円	68,842円	76, 332円	83, 286円	90, 669円

[・]②表には、看取り介護加算(I)、退院・退所時連携加算、退居時情報提供加算は含まれていません。

[·]①表では、介護職員等処遇改善加算(I)の算定に看取り介護加算(I)、退院·退所時連携加算、退居時情報提供加算は含まず計算しております。